

ANAインターコンチネンタルホテル東京

国内最大級の規模を誇る
新しい「クラブインターコンチネンタルラウンジ」が
2月10日 オープン

都心のランドマークを見渡せる 35 階に開設、「邸宅の居住性」をテーマに6つのゾーンで構成
～クラブインターコンチネンタルフロアの客室数は倍増、和を取り入れた新感覚の内装へ～

ANAインターコンチネンタルホテル東京(東京都港区赤坂/客室数 843 室/総支配人 ファーガス・スチュワート)は、本年 2 月 10 日、ホテル 35 階に従来の 3 倍以上の広さで国内最大級の規模(約 600 m²)を誇る「クラブインターコンチネンタルラウンジ」(略称:クラブラウンジ)をオープンします。同時に「クラブインターコンチネンタルフロア」(略称:クラブフロア(付帯サービス付き客室フロア))を従来の 2 倍以上の客室数 198 室に増設し、世界各国からのお客様をお迎えするインターナショナルなホテルとして、より一層充実した施設とサービスの提供を図ってまいります。

新しいクラブラウンジは、クラブフロア宿泊客専用のラウンジとして、従来の 34 階クラブラウンジ(176 m²)から、客室階ではトップフロアに当たる 35 階に移設します。皇居・国会議事堂・六本木ヒルズ・東京ミッドタウンなど、東京都心部の最高の眺望が広がるロケーションであることがセールスポイントであるとともに、「邸宅の居住性」を内装及びサービスのコンセプトとし、ホテルとして世界水準のファシリティを備えた、国内最大規模(約 600 m²/約 100 席)のラウンジになることが特長です。

クラブラウンジ内は、「レセプション」・「ライブラリー」・「リラクゼーション」・「ダイニング」・「バー」・「ミーティング」と大きく6つのゾーニングとなっています。モダンな空間の中に優しい日本情緒が融合した新しい趣によって、世界各国からのお客様にくつろぎ感のある居住空間を提供します。

また、現在 32 階から 35 階の 4 層 89 室のクラブフロアは、さらに 28 階から 31 階の 4 層 109 室を増設します。バスルームの拡張をはじめ、室内は機能性を更に向上させるとともに、内装デザインは日本の伝統色「赤・黒・金・銀・紺」の五色でコーディネートし、日本の伝統的手法(漆工芸や版画など)をミニマルモダンの様式でデザイン化して家具やアートワークに採り入れた、新しい感覚の洗練された空間となります。

クラブラウンジならびにクラブフロアの客室の詳細は次ページのとおりです。

【クラブフロアの画像・ホテル全体階層図などは添付資料参照】

【一般のお問い合わせ】

ANAインターコンチネンタルホテル東京 TEL:03-3505-1111(代表)

ホームページ <http://www.anaintercontinental-tokyo.jp>

アクセス:東京メトロ銀座線・南北線「溜池山王」駅下車徒歩約 5 分

【広報窓口】 ANAインターコンチネンタルホテル東京 広報担当: 森・大澤

TEL:03-3505-1698/FAX:03-3505-3110 E-mail: naomi.mori@anaintercontinental-tokyo.jp

クラブインターコンチネンタルフロア施設概要

クラブインターコンチネンタルラウンジ(35階)

1. インテリアデザイン:

クラブインターコンチネンタルフロアに相応しい、シックでベーシックな高品質感に「邸宅の居住性(レジデンシャル・コンフォート)」を調和させたデザイン。

6つのゾーニングを施し、利用目的の異なった場所が混在するため、エリアを分ける手法として光をほのかに通すイメージの衝立を採用している。これは簾や行燈などに象徴される「日本の光」の表現の伝統的手法であり、全体を通してくつろぎ感のある居住空間に統一されている。

2. 面積 / 席数: 約600㎡ / 約100席

3. 利用時間: 7:00 ~ 22:30

4. 施設の特徴:

- ・客室階ではトップフロアに当たる35階に位置し、皇居・国会議事堂・六本木ヒルズ・東京ミッドタウンなど、東京都心の最高の景色と、天気の良い日には富士山も眺められる。
- ・「レセプション」・「ライブラリー」・「リラクゼーション」・「ダイニング」・「バー」・「ミーティング」の6つのゾーンを設け、飲食を無料で提供する「ダイニング」と「バー」ゾーンは特にゆったりと広めにレイアウトしている。(下記 参照)
- ・ラウンジ内にシャワーブースを完備(アーリーアライバルなどに対応)
- ・ラウンジ内は無線 LAN 接続可能

【6つのゾーンの特徴】

レセプション エリア

- 着席専用デスクでのチェックイン・チェックアウト
- 専属スタッフによるコンシェルジュサービス(各種手配・サポート)

ライブラリー エリア

- ビジネスをサポートする PC ブース(無線 LAN、プリントサービス)
- 内外の雑誌・書籍を揃えたライブラリー
- 65 インチ液晶テレビ(ワイヤレスヘッドフォン、BOSE サウンドシステム完備)

リラクゼーション エリア

- マッサージチェアと液晶テレビ設置

ダイニング エリア

- キッチンを常設したbuffetコーナーでは作り立ての料理を提供
- 朝食サービス、ティーサービス、イブニングカクテルサービス

バー エリア

- 1日を通して、illy ブランドのコーヒーを常備
- 窓に面したハイテーブルを設置
- 日本ならではの技術力で作られた自動の生ビールサーバーを使用

ミーティング エリア

- テレビ会議(50 インチ液晶テレビ)、電話会議対応可能のミーティングルーム(計 10 席)

5. クラブインターコンチネンタルフロア利用客への主なサービス:

- ・ 35階レセプションでのチェックイン・チェックアウト
- ・ クラブラウンジでの朝食サービス(ブッフェスタイル)
- ・ クラブラウンジでのティーサービス(アフタヌーンティー含む)
- ・ クラブラウンジでのイブニングカクテルサービス
シャンパン、ワイン、ビール、ウイスキーほか
軽食としてバラエティ豊かなコールドカナッペの他、館内各レストランのおすすめの逸品をスモールポーションで提供。ルームサービスのメニューもオーダーできる。(有料)
- ・ 専属スタッフによるコンシェルジュサービス(各種手配・サポート)
- ・ 高速インターネット使用無料
- ・ フィットネスルーム利用無料
- ・ クラブラウンジ内ミーティングルーム利用無料(2時間まで/予約制)
- ・ 14時までレイトチェックアウト無料(通常のチェックアウトは12:00)

クラブインターコンチネンタルフロアの客室

1. 階数: 28階~35階(8層)

2. 客室数: 198室(内訳: ダブル143室、ツイン12室、スイートルーム43室)

3. インテリアデザイン:

- ・ 内装デザインは日本の伝統色「赤・黒・金・銀・紺」の五色でコーディネート。
- ・ 日本のモノづくりの中で伝統的に伝えられた手法(黒の鏡面仕上げ、漆工芸、版画など)をミニマルモダンの様式でデザイン化して家具やアートワークに採り入れた新しい感覚。
- ・ シンプルですっきりとした印象が特長。
- ・ 内装や家具に使われている木種「栓(せん)」は現代では珍しい種類であるが、日本では古くはタンスなどによく使われた木材であり、どこか懐かしい風合いが感じられる。
- ・ バスルームとベッドルームの界壁をシースルーガラスにし、部屋とバスルームのつながり(それぞれの照明の明るさや空間)を感じさせることにより、一体感のある広がり演出。
- ・ バスルームの拡張を行い、使い勝手を重視して間取りを変更。バスルームには液晶テレビを壁に内蔵している。
- ・ スイートルームの改装により、インペリアルスイートとプレジデンシャルスイートは窓に面した位置にバスルームを配置。

4. 室内装備: 客室タイプによっては、一部装備が異なります。

高速インターネット回線 液晶テレビに接続できるメディア・ハブ装備

地上波デジタル対応 37インチ液晶フラットテレビ

全31チャンネルCATV(英語・ドイツ語・フランス語・イタリア語・韓国語)

ビデオ・オン・デマンド(120タイトル)

充電機能付きi-podスピーカーをベッドサイドに設置

シモンズ社製ポケットコイルスプリングベッド(体圧分散作用がある快眠追求型ベッド)

インルームバー クローゼット内にアイロン(台付)常備 室温コントロールパネル

液晶テレビ付バスルーム 機能性豊かなシャワーヘッド シャワートイレ

2回線の電話 ボイスメール など

5. 客室基準販売価格： 実際は変動価格販売となります。(サービス料・消費税を含む)

ツインまたはダブルルーム(28㎡～32㎡) ￥56,595

スイートルーム(6タイプ/52㎡～157㎡):

・ジュニアスイート	￥86,625	・エグゼクティブスイート	￥92,400
・コーナースイート	￥109,725	・ジャパニーズスイート TATAMI	￥109,725
・インペリアルスイート	￥167,475	・プレジデンシャルスイート	￥277,200

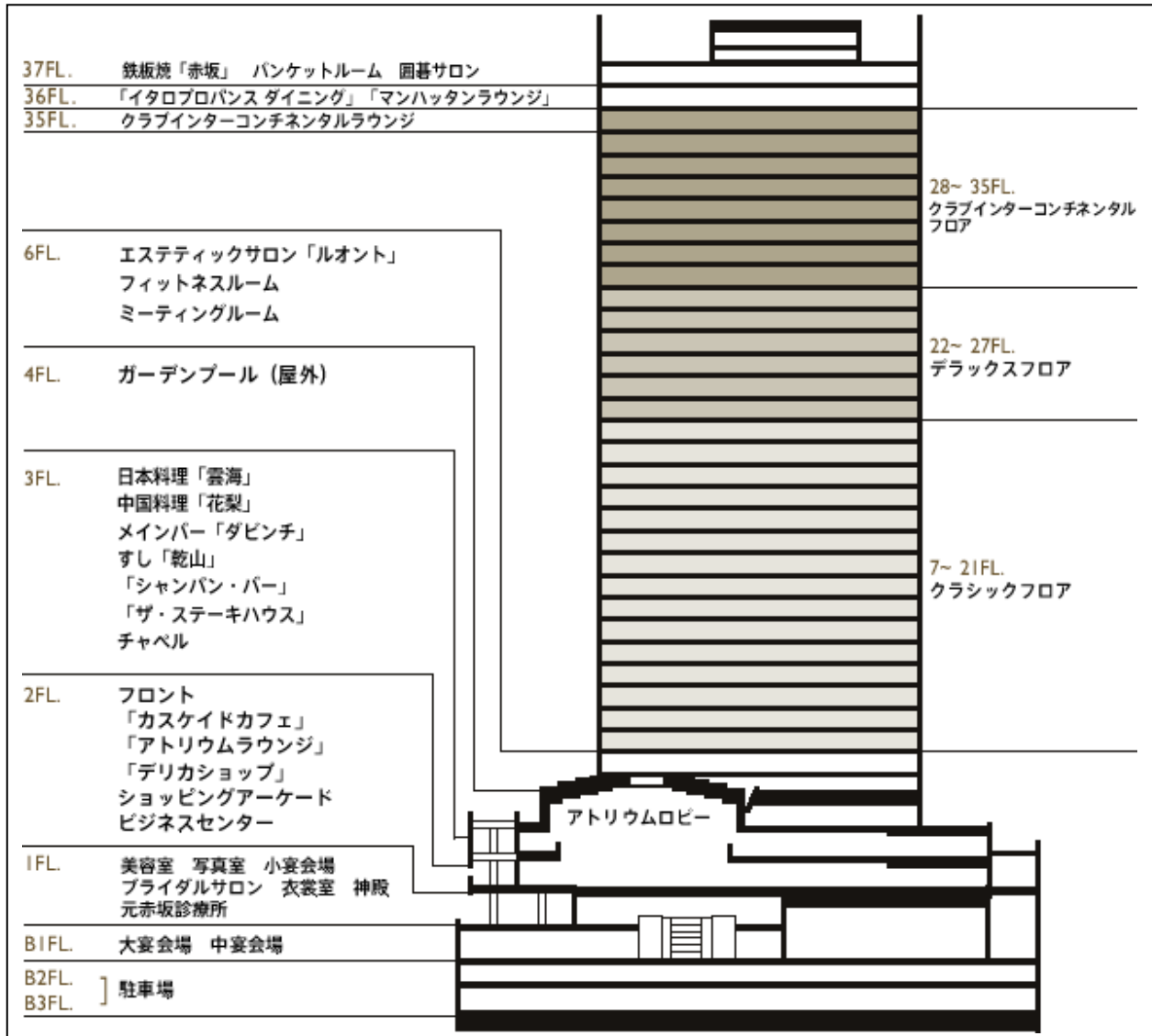
なお、新クラブインターコンチネンタルフロアオープン記念として、クラシックフロア(7～21FL.)の料金で、クラブインターコンチネンタルフロア(28～35FL.)にお泊まりいただける「クラブアップグレードプロモーション」を下記のとおり実施します。

<p style="text-align: center;">【クラブアップグレードプロモーション料金】</p> <p style="text-align: center;">期間：2009年2月10日(火)～2009年3月31日(火)</p> <p style="text-align: center;">ダブルまたはツイン 1室料金(1～2名様) ￥26,000～(サービス料・消費税込、宿泊税別) 料金は日によって変動します。</p>
--

以上

< 参考資料 >

【ANA インターコンチネンタルホテル東京の全体階層図】



【ホテル概要】

ANAインターコンチネンタルホテル東京(地上37階/客室数843室)は、赤坂・六本木・霞が関まで各徒歩10分圏内という東京の中心部に立地し、周辺には中央官庁、各国大使館、内外の一流企業など、国際的な政治経済の中核機能が集結しています。年間平均の外国人宿泊比率は約60%を占め、中でも欧米系のビジネス出張客が中心層になります。

また、ホテルが立つ全体面積約56,000㎡のアーケヒルズ内には、国内最大のクラシック専門のコンサートホール「サントリーホール」や、バードウォッチングも楽しめるガーデンや木々の緑に溢れ、落ち着いた大人の憩いの場所として、内外からの多くのお客様に喜ばれています。

このような立地特性や好環境を背景に、2007年4月から、客室数で世界最大のホテルチェーン「インターコンチネンタルホテルズグループ」(世界約100カ国に総ホテル数/4,100以上、部屋数/60万室以上)との共同ブランド化によって、世界各国からレジャー目的で東京を訪れる宿泊客が増えています。

< 画像資料 > 紙焼き 2 種同封

クラブフロアの
ダブルルーム



部屋と浴室の界壁がシースルーの硝子使いとなっ
ているため、空間の広がりを感じられる。



ダイニングエリア内の
ブッフェコーナー (イメージ)



クラブラウンジ内のライブラリーエリア (イメージ)
モダン感覚であっても、居住性に富んでいる。



窓際にハイテーブルを配したバーエリア (イメージ)
奥がダイニングエリアとなっている。